



平成26年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社コジマ

コード番号 7513 URL <http://www.koiima.net>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 木村 一義

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務経理本部長 (氏名) 高野 淳一

TEL 03-6907-3113

四半期報告書提出予定日 平成26年7月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第3四半期の連結業績(平成25年9月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第3四半期	198,386	△3.6	717	—	3,400	—	1,767	—
25年8月期第3四半期	205,767	—	△3,300	—	△3,234	—	△3,059	—

(注) 包括利益 26年8月期第3四半期 1,875百万円 (—%) 25年8月期第3四半期 △2,580百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第3四半期	22.69	—
25年8月期第3四半期	△39.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第3四半期	129,269	43,516	33.7
25年8月期	134,560	41,641	30.9

(参考) 自己資本 26年8月期第3四半期 43,516百万円 25年8月期 41,641百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年8月期	—	0.00	—	—	—
26年8月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年8月期の連結業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	258,920	△8.2	2,380	—	3,670	—	1,900	—	24.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年8月期3Q	77,912,716 株	25年8月期	77,912,716 株
② 期末自己株式数	26年8月期3Q	621 株	25年8月期	621 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年8月期3Q	77,912,095 株	25年8月期3Q	77,912,108 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る現時点における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、3ページ(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年9月1日から平成26年5月31日まで）における我が国経済は、個人消費が消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動があったものの持ち直しの動きも見られ、企業収益の改善、設備投資の増加、雇用情勢の着実な改善が見られるなど緩やかな景気の回復基調が続いております。また、海外景気につきましても、一部に弱さが見られるものの、緩やかに回復しております。

当家電小売業界におきましては、このような経済環境下にあつて、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要が市場全体を底上げする中、節電・省エネ・高機能な高付加価値商品を中心とした家庭電化商品や、パソコンOSのWindows XPのサポート終了に伴う買い替え需要によりパソコン本体が好調に推移いたしました。また、デジタル一眼カメラ、大画面モデルを中心としてテレビが堅調に推移いたしました。ブルーレイディスクレコーダー、オーディオ等は低調でした。

このような状況の中、当社グループでは、「お客様第一主義を実践し、最高のサービスをお客様に提供することで社会に貢献する」のグループ理念のもと、「より豊かな生活を提案する」ことで、地域の皆様から最も身近に親しまれ必要とされるコジマを目指してまいりました。また、当社グループの持続的な成長のため株式会社ビックカメラと連携し抜本的な体制変革と業務改革を実施してまいりました。

株式会社ビックカメラとの間では、商品仕入の一元化、店舗開発、店舗運営、販売促進の多方面での連携や人材交流の他、物流やインターネット通販を含むシステム統合に向けた取り組みを推進することにより、両社の企業価値の向上に努めてまいりました。店舗展開につきましては、ビックカメラ流の商品選定及び店内装飾と展示手法を活用した体験提案型の売場に2社連名の看板を冠した新ブランド店舗として、「コジマ×ビックカメラ店」を当第3四半期連結累計期間に41店舗、その後6月に5店舗（前連結会計年度開店の2店舗を加え6月末現在合計48店舗）を開店しております。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は 1,983億86百万円（前年同四半期比3.6%減）、営業利益は 7億17百万円（前年同期比 40億17百万円の利益増）、経常利益は 34億円（前年同期比 66億35百万円の利益増）、税金等調整前四半期純利益は 35億42百万円（前年同期比 68億57百万円の利益増）となりました。法人税等合計を 17億74百万円計上したことにより四半期純利益は 17億67百万円（前年同期比 48億26百万円の利益増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比して52億91百万円減少し、1,292億69百万円となりました。その内訳は、流動資産が29億51百万円減少して660億26百万円に、固定資産についても23億40百万円減少して632億43百万円となりました。

流動資産の減少は、商品が58億14百万円増加したものの、現金及び預金が59億49百万円、繰延税金資産が22億12百万円、未収入金を含むその他が5億56百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産の減少は、繰延税金資産が5億6百万円増加したものの、建物及び構築物が7億83百万円、土地が1億96百万円、差入保証金が19億8百万円それぞれ減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比して71億66百万円減少し、857億52百万円となりました。その内訳は、流動負債が112億15百万円減少して694億52百万円に、固定負債については40億48百万円増加して163億円となりました。

流動負債の減少は、買掛金が37億50百万円増加したものの、短期借入金と1年内返済予定の長期借入金が58億66百万円、店舗閉鎖損失引当金が66億80百万円、リース債務を含むその他が24億26百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債の増加は、役員退職慰労引当金が1億20百万円減少したものの、商品保証引当金が6億52百万円、店舗閉鎖損失引当金が9億83百万円、資産除去債務が4億円、リース債務を含むその他が21億61百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比して18億75百万円増加し、435億16百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成25年10月10日の決算発表時の通期業績予想を変更しております。詳細につきましては、平成26年4月8日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,157	9,208
売掛金	10,544	10,549
商品	34,559	40,374
貯蔵品	187	157
繰延税金資産	4,517	2,304
その他	4,137	3,580
貸倒引当金	△127	△148
流動資産合計	68,977	66,026
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,863	14,079
土地	9,946	9,749
その他(純額)	2,133	2,433
有形固定資産合計	26,943	26,263
無形固定資産		
その他	2,719	2,440
無形固定資産合計	2,719	2,440
投資その他の資産		
投資有価証券	1,244	1,411
差入保証金	20,406	18,497
繰延税金資産	10,938	11,445
その他	3,375	3,229
貸倒引当金	△44	△44
投資その他の資産合計	35,921	34,539
固定資産合計	65,583	63,243
資産合計	134,560	129,269
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,107	14,857
短期借入金	18,900	39,382
1年内返済予定の長期借入金	26,629	281
未払法人税等	260	184
賞与引当金	238	896
ポイント引当金	1,197	1,177
店舗閉鎖損失引当金	9,101	2,421
資産除去債務	950	395
その他	12,282	9,856
流動負債合計	80,667	69,452

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
固定負債		
長期借入金	254	227
商品保証引当金	1,486	2,138
退職給付引当金	4	1
役員退職慰労引当金	120	—
店舗閉鎖損失引当金	2,781	3,764
資産除去債務	4,089	4,489
その他	3,516	5,678
固定負債合計	12,251	16,300
負債合計	92,919	85,752
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,975	25,975
資本剰余金	23,759	23,759
利益剰余金	△8,605	△6,837
自己株式	△0	△0
株主資本合計	41,128	42,896
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	512	620
その他の包括利益累計額合計	512	620
純資産合計	41,641	43,516
負債純資産合計	134,560	129,269

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
売上高	205,767	198,386
売上原価	157,156	147,859
売上総利益	48,610	50,526
販売費及び一般管理費	51,910	49,809
営業利益又は営業損失(△)	△3,300	717
営業外収益		
受取利息	108	91
受取配当金	7	6
販促協賛金	714	298
店舗閉鎖損失引当金戻入額	439	3,437
その他	215	84
営業外収益合計	1,484	3,918
営業外費用		
支払利息	784	568
支払手数料	628	654
その他	6	12
営業外費用合計	1,419	1,235
経常利益又は経常損失(△)	△3,234	3,400
特別利益		
投資有価証券売却益	0	—
固定資産売却益	4	300
その他	—	0
特別利益合計	4	301
特別損失		
投資有価証券評価損	0	—
固定資産売却損	9	64
固定資産除却損	70	95
賃貸借契約解約損	3	—
リース解約損	0	—
特別損失合計	84	159
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△3,314	3,542
法人税、住民税及び事業税	161	128
法人税等調整額	△417	1,646
法人税等合計	△255	1,774
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△3,059	1,767
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,059	1,767

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△3,059	1,767
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	478	108
その他の包括利益合計	478	108
四半期包括利益	△2,580	1,875
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,580	1,875
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループには、音響映像商品・家庭電化製品・情報通信機器商品等の物品販売業部門以外の重要なセグメントがないため、セグメント情報の記載を省略しております。